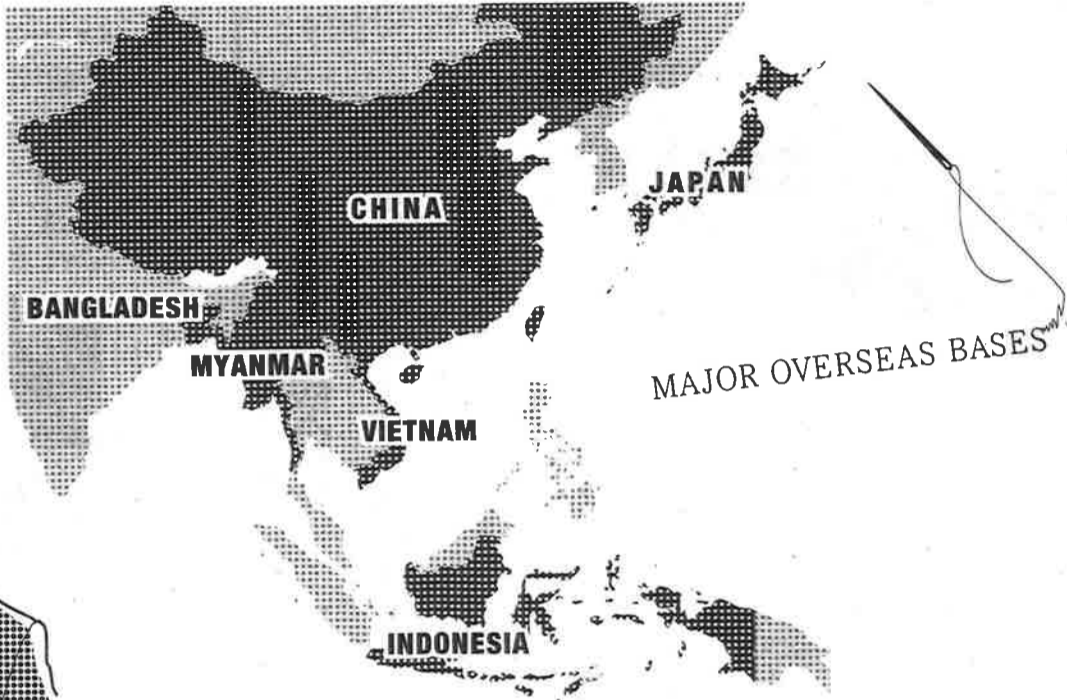


60th Anniversary

夢をカタチに。

お客様のすべてのニーズにこたえます

大手縫製メーカーのマツオカコーポレーションが創業60年を迎えた。わずか10人でスタートした会社が、世界に約20の関連会社を持ち、2万人以上の従業員が働く企業に成長。それを支えたのは、世界視点で縫製業の可能性を捉えた先見性と絶え間ない改善力にある。



世界に出たからこそ
為し得た成長です。
改善を続け、
未来に挑みます。

President

株式会社
マツオカコーポレーション
代表取締役社長
松岡 典之



中国進出で きり拓いた未来

家業である広島県府中市上
下の工場を引き継いだ時には、
従業員の高齢化が進み人材の
確保も難しくなっていました。
このままではいけない、どうす
れば経営を安定させ成長でき
るのか。考えた結果が海外進出
でした。
中国のパートナーと合弁会社
を作り、工場経営を始めたのが
90年代です。幸いにも当時は服
を作れば売れたという時代。工
場の増設を繰り返しながら、3
年で3500人規模に拡大しまし
ました。作るアイテムも初期の防

高品質、納期短縮 コスト削減を実現

大きな転機となったのは05年
です。合弁のパートナーが不動
産業などに力を入れ、縫製
をやめたいと言い出しました。
そこで中国の縫製事業を日本
のマツオカが独力で手掛けた。
今も主力取引先になっている
大手SPA製造小売業との
取引がスタートしたこの頃
です。お客様からのニーズに応え
、近代的な課題として力を入
れているのが、工場や会社の
見える化を進めた「VM」です。

グローバルな人材が 活躍する企業へ

世界的に見ると縫製は成長
産業だと言われています。今
年5月にベトナムで稼働を始め
たフットマツオカはこうした流
れに対応する未来型工場です。
最新の自動機械により縫製技
術者をサポートするもので、商
品の仕上がり抜群に良い。今
は400人体制ですが3000
人規模の工場をめざします。強
みである生産品目の豊富さは
さらに充実し、開発力のある
量産力を磨きます。
中国・平湖市にはIT産業
をイメージしたおしゃれなオ
フィスを作り、繊維をスマ
ートな産業へと進化させ優秀
な人材を集めるためです。新オ
フィスのサンブルームでは常時

CHINA

嘉興美織華華為制衣 有限公司

「5S」(整理、整頓、清掃、清潔、躰)と「VM」(ビジュ
アルマネジメントシステム)で徹底した可視化をお
こない、不足の原因を究明して改善につなげます。
中国の工場は通常の生産に加え、縫製技術を開発
するグループ全体のモデル工場としての役割も担
います。管理者を育成して、
ASEAN やバンラデシュ
に人材を派遣しなければ
なりません。技術の伝承は
私たちの大事な役割です。

総経理
沈 雪忠



MYANMAR

MYANMAR POSTARION CO., LTD.

04年にミャンマーへ進出して10年以上が経過しま
した。不安定な政治情勢、インフラ整備の遅れ、
人件費高騰など厳しい環境が続きましたが、マツ
オカグループの主要生産拠点として稼働してきま
した。自動裁断機などの最新設備導入で生産効率
を高め、品質の向上に取り
組んでいます。グループ
の経営理念である「お客
様の全てのニーズに応え
ます」を実現します。

Managing Director
升田 幸雄



BANGLADESH

MK APPARELS LIMITED

世界各国の縫製工場が集まる現地で、日系工場なら
ではのきめ細かな生産管理や品質管理で差別化を
はかっています。3年前に起こった他社の倒壊事故を
きっかけに工場の安全性が厳しく問われています。
公的機関による監査にも積極的に取り組んだこと
から、当地には珍しく社員
の定着率が高い工場です。
長期勤務による工員のレベ
ルアップは生産性や品質の
向上にも寄与しています。

Managing Director
申 泳均



VIETNAM

PHU THO MATSUOKA CO.,LTD

マツオカグループの新たな生産拠点として本年
5月より稼働を開始しました。中国はじめミャン
マー、バンラデシュで培ってきた工場運営や生産
のノウハウを融合させ、次世代の生産体制を考
えたパイロット工場を目指しています。これにより、
グループ全体のテーマで
ある高品質、納期厳守、適
正価格の商品提供をさら
に高いレベルで行えるよ
う取り組んでまいります。

General Director
川原 慶士



MITSUOKA CORPORATION

<http://www.matsuoka.co.jp/>